

## 自己ベスト目指して校内マラソン大会

9月27日、校内マラソン大会を実施しました。残暑が厳しかったことと、9月に入って感染症が流行したことで、練習の回数は少し少なくなってしまいましたが、子どもたちは自己記録の更新目指して、一生懸命走りました。小学校の時期は、体の成長の仕方がその子によって違います。身長が大きくなったり、速く、強く運動するための筋力がついたりする時期には個人差があり、思ったようにタイムが伸びない時期もあります。大切なのは、今の自分の力で全力を尽くすこと。赤小の子どもたちは、みんなよくがんばり、自己ベストを更新できた子がたくさんいました。これからも進んで運動に取り組み、体を鍛えていってほしいと思います。

【各学年の第1位の児童】

1年男子	高橋 敬	1年女子	荒津内志希
2年男子	尾崎 颯亮	2年女子	大江 市香
3年男子	川上惺士郎	3年女子	千葉 琴美
4年男子	久保 柚希	4年女子	山下 梨心
5年男子	境 優大	5年女子	山道心衣希
6年男子	阿部 賢心	6年女子	柳町 遥愛



## 各学年様々な工夫で練習の成果を発表！

10月21日、学習発表会を行いました。今年度から見に来てくださる方の制限を解除している学校もありますが、本校では、昨年までの経緯や今年度の感染症の状況、自分のお子様の学年の見やすさ等の理由から、保護者の皆様には入れ替え制で入場していただくこととしました。他の学年の劇や演奏も見たかった等、様々なご意見をいただきましたが、来年度はまたその時の最善の方法を検討していきたいと思います。

様々な時間の制約があった中で、それぞれの学年が工夫を凝らして見ごたえのある発表をしてくれました。保護者の皆様からほめられたことは、子どもたちにも励みになったと思います。恥ずかしくても大きな声を出したこと、緊張しても心を落ち着かせてペースを乱さなかったことはきっと来年につながります。

1年 おむすびころりん



2年 ブレーメンの音楽隊



3年 きらきら Dance Beat



4年 寿限無



5年 合奏「星笛」他



6年 スタートライン



## 階上町の貴重な宝～巨木の魅力を伝える

10月7～8日、巨木を語ろう全国フォーラム青森・階上大会が開催され、町内4校の小学生も休日を返上して参加しました。本校からは、6年生の下坪崇真さん、堀内淳史さん、戸久世瀧鳳さんが元気に開会宣言し、中村朔也さん、堀内淳史さん、福田麻里子さんが茨島のトチノキのガイドをして活躍してくれました。全国から集まった人たちからは、子どもたちの開会宣言や巨木のガイドが大変好評だったそうで、階上町の魅力アップに大いに貢献してくれました。



私も展示されている写真を見たり、東京大学の山本先生の講演やパネルディスカッションでの様々なお話を聞かせていただいたりしましたが、あらためて今階上町に存在している巨木がとても貴重なものであることが分かりました。あまりにも近くに、自分が生まれた時から存在していると、まるで空気のように当たり前になってしまいがちですが、こんなにたくさんの種類の巨木が町のいろいろな場所に残っていることは、本当に貴重な財産です。子どもたちが、その貴重さを理解できたらますます「階上愛」が深まるのではないのでしょうか。

## 5年生も巨木の見学ツアー実施

巨木フォーラムでは6年生が活躍してくれましたが、10月27日に5年生も巨木を見学するツアーに出かけました。ガイドして下さった階上売り込み隊長の伊藤武男さんから、さまざまな巨木について説明をしていただき、あらためて巨木のすばらしさを感じていたようでした。歩いて行ける距離ではないところもありますので、機会をみて、またおうちの方と一緒に見に行けるとよいですね。



## バナナってこうなるんだ

10月11日、成田北土様が学校にバナナの木を切って持ってきてくださいました。ご自分で育てているバナナの木に実がついたので子どもたちにも見せたいとのご厚意で寄贈していただきました。緑の実のつき方を見て、子どもたちは興味津々でした。



## 交通ルールを守り安全に登下校

朝、横断歩道手前で車を停止させると、横断後、ほとんどの子が運転手に向かって会釈をしてくれます。子どもたちが安全に登下校するために、さまざまな指導をしていますが、先日、渡らないのに押しボタンを押す子や、狭い歩道からはみ出して2列以上で歩いている子などがいました。命に関わる危険な行為を見かけたら、遠慮なく子どもたちに声をかけてくださいますようお願いいたします。

## 5年生が稲刈りを体験 おもちの味も格別でした！

9月25日、桑原様のご協力のもと、5年生が稲刈りを実施しました。自分たちが春に植えた苗が大きく育ち、垂れるほどに実が入った稲穂を確かめながらいねいに刈っていきました。収穫したお米を美松さんでおもちにしてもらい、おうちで食べました。桑原様には本当にお世話になりました。

